

西南学院同窓会

熊本県支部 会報

第15号

2014. 10. 01



御挨拶

西南学院同窓会熊本県支部
支部長 今村 豊



▲西南同窓会熊本県支部から
5人で参道してきました

… 同窓会(福岡)の様子 …
[2014.06.13]



ご推挙頂いた時も、年の変わり目も……。そして猛暑も、残暑も……。とにかくお話しのかきかけとなる季節の節目を、全部取り逃がしてしまって、こんな切り出しで会員の皆様に初めてご挨拶申し上げる私の怠慢・失礼千番をご放免願います。

昨秋、十一月八日、平成二十五年度西南学院同窓会熊本県支部総会で支部長にご推挙・ご承認頂きました今村 豊(一九六二年卒「商経」)です。前任の浅原 芳資先生の後任としては、地盤・看板・靴等々にも取り柄のない、そして何よりも本支部の先頭を走れるような力量もございません。ひたすら前支部長の足跡を探りながら、そして会員の皆様のお力と、お知恵を頂きながら、少しでも楽しい同窓会に、一人でも多くの会員等に集って頂ける「たまり場」になればと願って、皆様と一緒に汗を流させていただきたいと願ってやみません。

四月二十三日(水)、及び六月十三日(金)に開催された平成二十六年度西南学院大学同窓会評議員会・同連合会支部連絡協議会、西南学院大学同窓会定期総会への参加を通して、①組織の強化と活性化(会員相互の交流)②財政基盤の拡充③大学への多面的支援、特に二〇一六年開催の「学院創立一〇〇周年記念事業・募金事業」等への積極的な参加を議決して、同窓会の一層の発展を期して活動することを約束して参りました。当支部と致しましては支部の総力を挙げて、これらの活動に参加し、西南学院同窓会の発展にお役に立ちたいと考えます。皆様のご理解とご協力を切に願ってやみません。

同窓会は、私にとっては「宇宙船」のようなものと理解して

おりまして、数千万円から数十億円のお金は使わずに宇宙散歩が楽しめる「空間=たまり場」と考えて、毎年のこの機会の到来を鶴首の思いで待っています。「宇宙船」は宇宙空間で人間が生存できる唯一のオアシス(?)です。クルーは多国籍・人種、従って円滑な「交流」が第一の命綱。宇宙船の一人一人は母国の誇りと名誉、つまり「学風」を胸にこれまでに培った英知・技術を航海にフル活用。更に、見るもの、触れるもの集うもの、全てから醸し出される「発見・仮説・確認等」航海=「暮らし」への新たなヒントを会得するチャンスかと思えます。世の中にこんな空間・たまり場は同窓会を置いて外に二つとはないでしょう。

こんな俳句があります。「志俳句にありて落第す 高浜虚子」。こんな肥後狂句も「隙間風 同期にちょっと差のついて(永杉てい女)」。こんな川柳も「お辞儀して共によろけるクラス会 詠み人不詳」等々。私も八年生で証書を手に校門から解放されました。会員それぞれにいろいろな環境の違い、道のりの遠近等様々な違いはありまじょうが、同窓会と云う「たまり場」はそれらの全てを平らに、和やかにしてくれる場所のようです。是非、集い、合って楽しく「交流を温め」「学風をエネルギー」にして、「新たな発見・挑戦」へのステップにしようではありませんか。

会員各位のますますのご健勝を祈念申し上げて、会報紙上のご挨拶にさせていただきます。

熊本県支部総会のご案内

同窓会事務局では、毎年熊日夕刊に総会ご案内の広告を掲載しますが、今年も皆様からの**広告協賛のご協力**を募集しております。企業・個人は問いません。一口10,000円からとなっておりますので、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

日時 平成26年11月14日(金) 午後7時より
場所 メルパルク熊本(熊本市水道町)
パーティー費 5,000円【※支部費:別途1口2,000円】
*特典①… 2014年卒業の新入会員の方のみパーティー費無料!
*特典②… パーティーに出席される08期以降の方に限り支部費免除!

西南学院同窓会熊本県支部 総会・懇親会のご案内

日付 11月8日(金) 午後7時~

会場 メルパルク熊本(熊本市水道町)

パーティー費 5,000円【※支部費:別途1口2,000円】

※2014年卒業の新入会員の方のみパーティー費無料!
※2014年卒業の新入会員の方のみ支部費免除!
※2014年卒業の新入会員の方のみ支部費免除!

【広告費の目安】
1口10,000円(10日間掲載)
1口20,000円(20日間掲載)
1口30,000円(30日間掲載)

【お問い合わせ先】
西南学院大学同窓会事務局
〒862-8502 熊本市東区大森1-1-1
TEL: 096-273-1111 FAX: 096-273-1112
E-MAIL: kuma-senar@ksg.biglobe.ne.jp

昨年度(H25.10.28)熊日夕刊掲載より

※メールでのご連絡も受け付けております。【kuma-senar@ksg.biglobe.ne.jp】
「お名前・卒年(年 期)・学部・住所・TEL・勤務先」を明記下さい。

西南学院同窓会熊本県支部 近況報告



69期

坂田 憲輔

経済学部経済学科 卒

私は69期生ですので、卒業後45年が経ったことになります。

学生時代は、空手道部に所属し、女性っ気の無いクラブで4年間練習に明け暮れる毎日でした。この空手道部に籍を置いたお蔭で、45年経った今でも苦楽を共にした同期10名と、幸か不幸か毎年1泊旅行が続いています。温泉に入った後の酒席では、毎年同じように空手部時代の苦労話が繰り返されます。お蔭で卒業後45年経った今でも、そんな昔のことでない気がします。

私たちの時代は、在学4年の間に九州大会優勝2回と、空手の強豪校でしたので授業より練習優先はあたりまえ。私は空手の練習も人より多く努力したつもりですが、学生であるからには授業優先との考えで、練習開始と重なる5時間目講義は、先輩に隠れて授業に出ていました。そんなクラブでしたから、毎年同期で約3割は留年。お蔭でこんな私でさえ、空手部では学業優秀生で通っていました。

卒業後は、政府系金融機関の商工中金に就職。28年各地を転勤で回りましたが50歳になった時、郷里に帰りたくなり、現在勤務している亀山内科リハビリテーション病院に転職しました。現在の病院でも18年目になりますが、社会に出て役に立ったことは、大学で学んだ経済学でなく、大学時代空手道部で培った気力と胆力ではないかと感じています。

これからも、気力と胆力で、仕事と趣味のゴルフに励みたいと思っています。



87期

藤丸 英治

法学部法律学科 卒

87期卒業の藤丸と申します。すでに50歳を迎え、西南で過ごした学生時代は30年前…と思うと感無量であります。

当時住んでいた百道は、今と全く違っても何もない場所で、砂浜と松林に囲まれた寂しい辺境の7地でした。卒業後訪れた「よかとびあ」でのおまりの変貌ぶりには驚かばかり。今や福岡を代表する一等地で、当時の面影まったくなし。大学近辺を最近訪れる機会がありましたが、大学敷地内と西南会館近辺はあまり変わってなく、少しほっとした気分でした。

在学当時は、授業よりも映画館通いの方が忙しく、映画三昧の日々。当時は西新に「てあとの西新」という名画座があり、熊本では見れないような洗いやマイナー作品や昔の名作などを見るために、入り浸っていたのも、よき思い出…(ここも、私の卒業後間もなくなくなりました)。また、旅行や鉄道が好きだったこともあり、在籍していた「歴史探究会」でもお城全国のお城めぐりツアーなどを率先して企画・引率していて、今思うと、大学そっちのけで、好きなことばかりやっていた4年間でした…。そんなわけで、就職活動も旅行業界に絞り「名鉄観光サービス」に就職。40歳まで熊本支店と鹿児島支店に勤務。その後事情により一旦退職し、他の旅行会社で勤務しましたが、昨年末に、名鉄観光に復帰することになり、現在は地元熊本支店で営業職をさせていただいております。

ちなみに、私の兄は西南大の職員、兄の長男も現役の西南大生であり、いまだに西南との縁は何かとつながっています。そういうわけで、今後も県支部の皆様とも、お世話になる機会もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。



12期

山本 彩

法学部国際関係法学科 卒

私の学生時代は、毎日サークル活動に明け暮れていました。学術文化会に所属するサークルで、副幹事を務めておりましたので、日々、後輩の事ばかりを考えていたように思います。大学時代はとても楽しく、毎日が充実していて、小さなコミュニティの中でもサークルでは社会性や協調性、また縦や横の繋がりが、一つの組織を運営するという貴重な経験が出来たと思います。

現在、私は外資系製薬メーカーでMRという仕事をしています。MRとは、医療機関で医師や薬剤師に自社の薬剤の情報提供、また医療の情報提供を行う仕事です。入社したての頃は、勉めた事のない医学、薬学に悪戦苦闘し、毎日泣きながら机に向かって勉強をする日々でした。現場に配属になってからは、知識だけでなく、知識をどのようにわかりやすく伝えるかということ、そしてサラリーマンとして数字に追われることに悩みました。今では、生活をする為の仕事ではなく、医療を担う1人としての自覚が芽生え、私1人の小さな活動が誰かの命を救っているという責任とやりがいを感じながら仕事をしています。

毎日が楽しく、充実した大学生生活も、今でもまだ戻りたいと思うことはありますが、現在仕事の中で、辛い、きつい、苦しい、と思いつつも、医師や薬剤師にありがとうと言われること、患者さんが喜んでくれたよ、との話を聞いて嬉しい気持ちになること、こんな毎日いいな、と思えます。

全く知識のMRという仕事に就きましたが、新しい領域で活躍できることを嬉しく思います。西南での日々の経験が今の生活に全て繋がっていると思います。今後も患者さん一人一人に向き合えるMRを目指して頑張ります。

事務局便り

今回は6月13日に福岡のホテル日航で行われた西南学院大学同窓会に今村新支部長はじめ5人で出席してきましたので、そのご報告などをさせていただきます。本部といたしましては、2016年に迫った創立100周年へ向けて着々と準備を進められているようです。今回の出席者も例年より多かったように思います。プレゼントとして89期木村氏の制作・監修による映像で綴る学院史として「その昔西南で・・・」というDVDの上映がありました。100年を凝縮してよくまとめられ、西南の歴史と校風を実感でき、感動モノでした。木村氏によると、まだ完成形ではないということでしたが、今回の熊本県支部の総会で皆様にご披露できればと考えています。恒例のチャリダー「ハートィーズ」で懇親会も最高潮、さすが西南の女子力を見せて頂きましたが、なんと残念なことにも男子の本領であ

る応援団は絶滅の危機に陥っておりまして、しかし100周年に向けてたった一人の新生応援団が絶滅の危機を救ったそうです。今年までエールは見られませんが、きっと100周年では人数も増えて立派なエールが送れることを期待しています。最後に、たった一人の新生応援団(嘉穂高校出身)の彼を熊本県支部同窓会の皆さんと団んで記念撮影をし、100周年に向けて気合(笑)を入れて参りました。さて、今年も熊本県支部の同窓会が11月14日(金)に開催されます。本部に於きましても地域支部の活性化に力を入れておられます。豪華賞品が当たる福引等楽しい企画もありますので、たくさんのお生の皆様の参加をお待ちいたしております。

事務局 古崎喜代子

…昨年の熊本県支部同窓会 お楽しみ抽選会の様子…

笑顔が溢れる瞬間♪毎年大盛り上がり恒例行事です♪

(2013.11.08)



▲西南同窓会本部からも参加していただきました(左端の方は武井副学長)



★事務局では会報で近況報告をして頂ける方を募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡下さいませ。

編集/西南学院同窓会熊本県支部事務局

〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町上仲間394-6 (鶴こざき内)
TEL. 096-237-3291 FAX. 096-237-3292
E-mail : kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp
URL <http://www.kumamoto-seinan.jp>